

西武新宿線野方駅北口整備の検討状況について

1. 概要

西武新宿線野方駅周辺のまちづくりの課題の中で、地域住民にとって緊急に対応すべき課題となっている野方駅北口の開設と駅舎のバリアフリー化について、西武鉄道と駅舎の橋上化及び南北自由通路の設置を基本とした事業化を図る。

- 野方駅舎の橋上化による北口開設と南北自由通路の整備
- 北口用地周辺の既存区道の切り回しと再整備
- 南北自由通路及び駅舎のバリアフリー化(EV、ESの設置)

2. 現状

- 17年度に西武新宿線野方駅北口整備方針の決定
- 北口整備用地については用地交渉中
- 周辺道路は道路、建築を含め、野方警察署、野方消防署と確認済み
- 17年度に駅利用実態調査に基づき野方駅北口整備計画素案を作成
- 西武鉄道とは基本レイアウトについて調整済み(基本レイアウトは別添のとおり)

3. 整備の手法について

国の補助制度である「駅・まち一体改善事業」を導入し整備を図る予定である。

この事業は、駅舎の整備や北口開設及び南北自由通路の整備を一体的に行うことが採択の要件とされている。

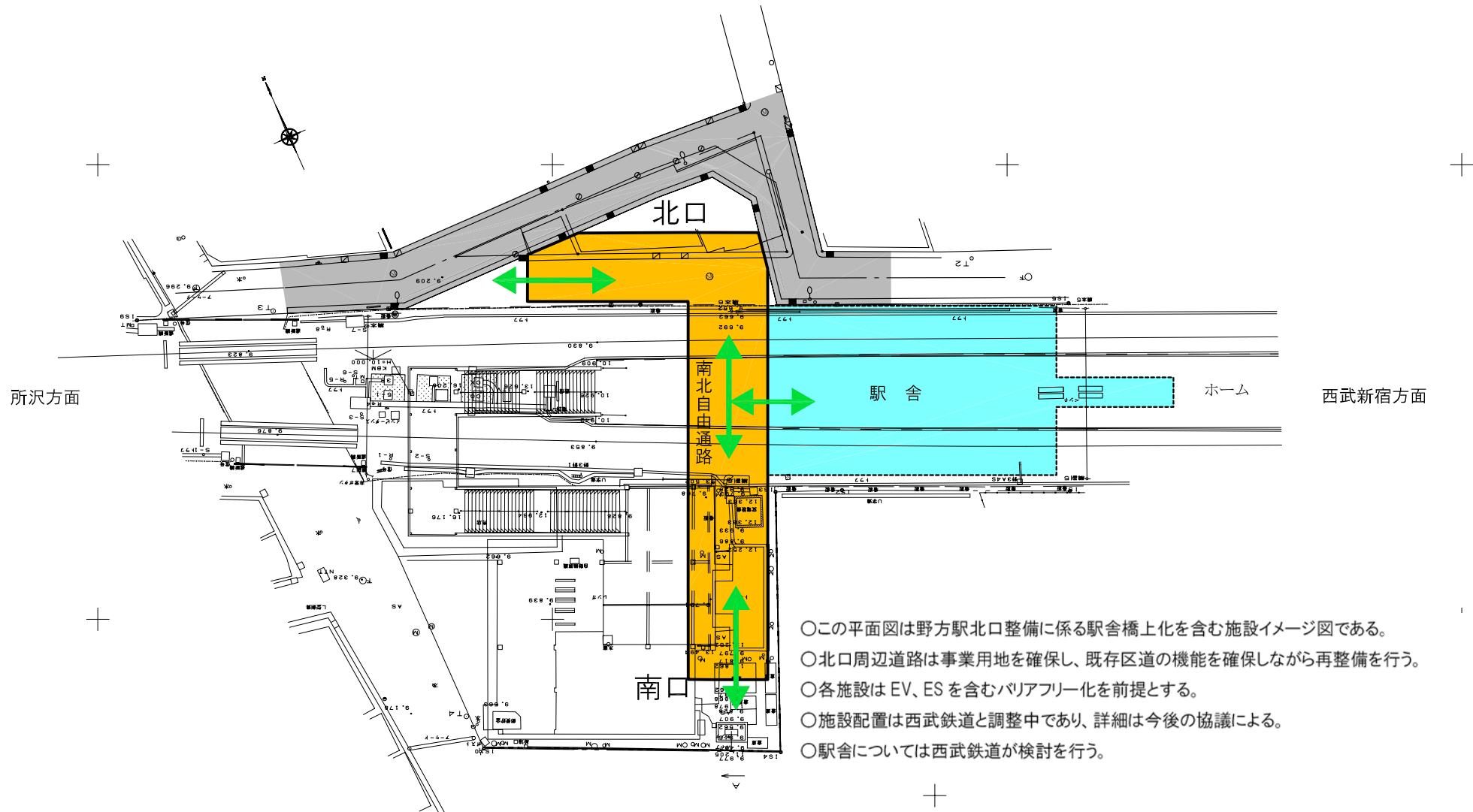
この事業の事例としては、豊島区の東長崎駅、杉並区の下井草駅などがある。

4. 今後のスケジュール

平成 18 年度	地元説明、用地取得、基本設計、西武鉄道と基本協定締結、周辺道路再整備(用地取得後)、事業説明(西武と共に予定)
平成 19 年度	実施設計、北口管理条例制定、工事説明
平成 20 年度	整備工事
平成 21 年度	整備工事、管理協定締結、竣工、開設

野方駅北口整備基本レイアウト

2006.5 中野区都市整備部



- この平面図は野方駅北口整備に係る駅舎橋上化を含む施設イメージ図である。
- 北口周辺道路は事業用地を確保し、既存区道の機能を確保しながら再整備を行う。
- 各施設はEV、ESを含むバリアフリー化を前提とする。
- 施設配置は西武鉄道と調整中であり、詳細は今後の協議による。
- 駅舎については西武鉄道が検討を行う。